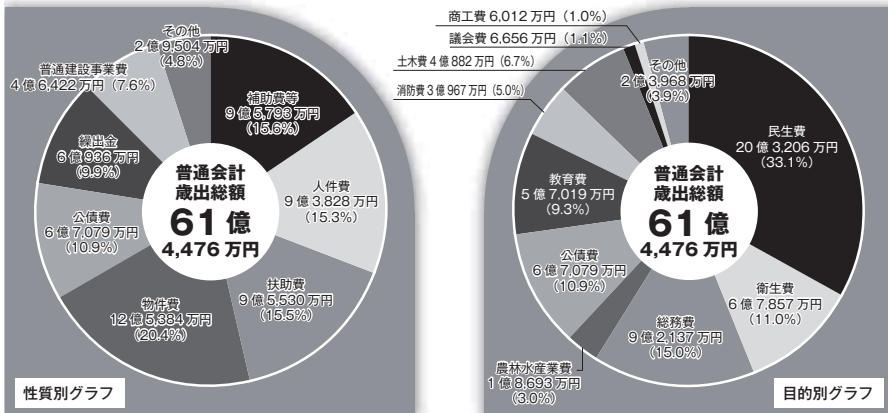
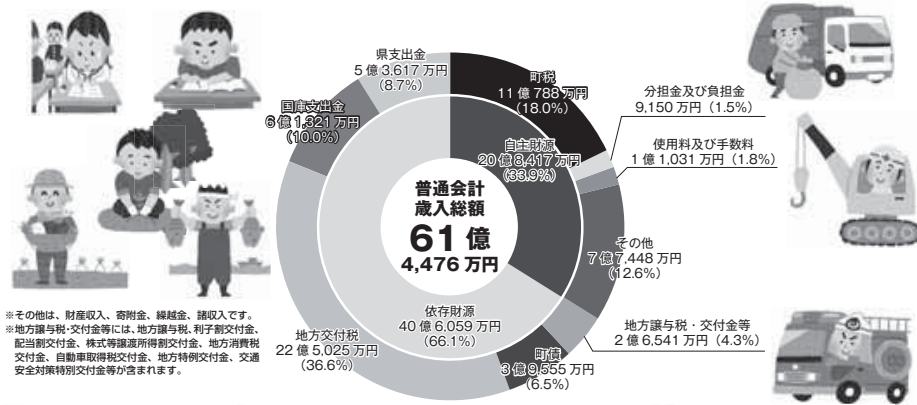


平成29年度予算一覧表

(単位：千円)

会 計 名		予算額	
普通会計	一般会計	5,894,869	
	同和対策住宅新築資金等特別会計	262,197	
	(会計間のやりとり)	▲ 12,307	
	普通会計の計 A	6,144,759	
公営事業会計	国民健康保険事業特別会計	2,154,638	
	介護保険事業特別会計	1,359,622	
	後期高齢者医療特別会計	308,746	
	農業集落排水事業特別会計	37,526	
	駐車場事業特別会計	155,629	
	水道事業会計	収益的収支	289,016
		資本的収支	108,029
	公営事業会計の計 B	4,413,206	
	合計 (A + B)		10,557,965



一般会計予算概要

平成29年度の一般会計予算総額は、58億9,486万9千円です。前年度の当初予算額と比較して2億393万9千円(3.6%)増となります。主な増の要因としては、全国から好評を頂いております、ふるさとまちづくり寄附金に係る業務費用や、伝建地区内の施設整備に係る費用などです。

今年度の主な事業として、安心安全なまちづくり関連では、新規事業で栖原漁港海岸施設の機能保全の計画策定業務や栖原ポンプ場改修に係る基本設計・詳細設計業務、地域防災計画の改訂業務、避難路整備工事、空き家の実態調査業務を、また、継続的に実施しております町内各所の道路や橋梁などの改修工事などを行います。

次に、子育て関連では、新規事業で年長児までの小児インフルエンザワクチン接種費用助成事業、児童虐待・DV対策等の相談業務体制の強化を図る事業を実施します。また、第3子以降の保育料無償化や5歳児健診も引き続き実施します。

そして、教育関連では、小中学校での学力テストの実施を引き続き行い、きめ細やかな指導を実施します。

また、観光関連では、新規事業で案内板などを周辺景観との調和を図るための指針を定める事業や国の地方創生推進交付金を活用し、観光事業の促進を目的としたゆあさ地方創生観光まちづくり事業、伝建地区内の甚風呂旧借家棟の改修、宿泊体験施設の整備、観光と交流を目的とした施設用地の購入などを実施します。

平成27年度に策定した「湯浅町まち・ひと・しごと創生 総合戦略」の4つの基本目標達成(「安定した雇用創出」、「結婚・出産・子育ての促進」、「新たなひとの流れの創出」、「安心安全な暮らしの実現」)に向け、着実に事業を実施し、活気のある住みやすい、安心安全なまちづくりを進めていくとともに、将来を見据えた行政運営を目指していきます。

みなさまのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

用語説明

- 地方交付税**
福祉、教育、道路などの町の標準的な仕事を行う上で、町税で不足する場合に、その不足分を国が集めた税金の中から交付されるお金です。
- 町税**
町民の皆様が納めるお金です。
- 国庫支出金・県支出金**
特定の事業を行うために、国や県から交付されるお金です。
- 町債**
特定の事業を行う財源として、国や金融機関より借り入れるお金です。
- 地方譲与税・交付金等**
便宜上国が徴収した税金から譲与・交付されるお金です。
- 補助費等**
一部事務組合への負担金や各種団体への補助金等に係るお金です。

- 扶助費**
法律等に基づき、社会保障制度に係るお金です。
- 物件費**
非常勤職員等の賃金、旅費、消耗品費、委託料、備品購入費等に係るお金です。
- 公債費**
特定の事業を行う財源として、国や金融機関より借り入れた町債の返済に係るお金です。(いわゆるローンの返済です。)
- 繰出金**
一般会計から各特別会計に繰出すお金です。
- 普通建設事業費**
道路、橋りょう、公共施設等の新設・改良等に係るお金です。
- 自主財源**
町が自ら徴収または収納できる財源(町税、使用料等)のことです。
- 依存財源**
国または県がかかわる財源(地方交付税、国・県支出金、町債等)のことです。